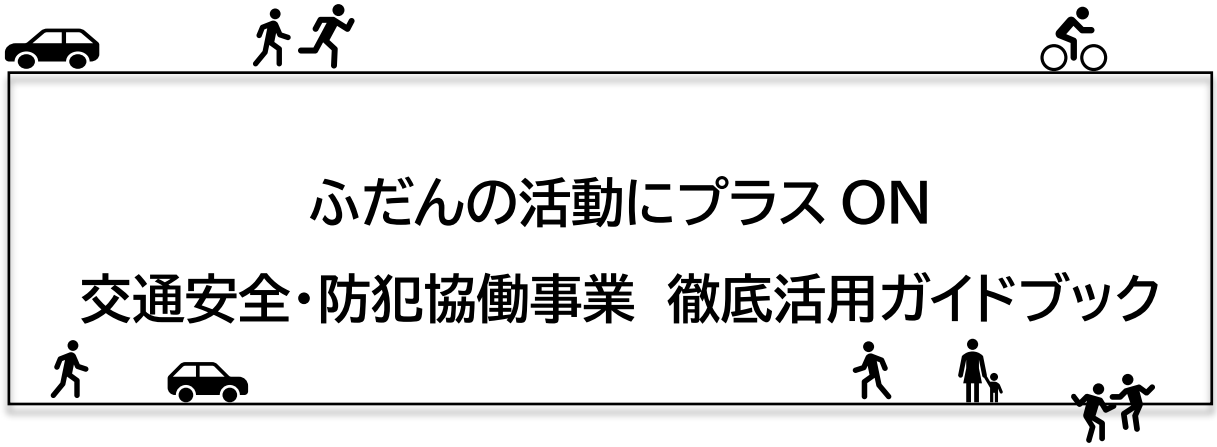
＜募集要項＞



本ガイドブックでは、「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯協働事業」の紹介と共に、 事業の効果的な進め方を紹介しています。

みなさまのふだんの活動に「交通安全」と「防犯」に関するプログラムを“プラス ON”していただき、活動活性化の起爆剤としてぜひご活用ください。

委託元：町田市市民生活安全課
委託先（事務局）：一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス

問合せ先：一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス
住所：町田市原町田 4-9-8　町田市民フォーラム４階（平日９時～18 時）
電話：042-785-4871　　メール：info@machida-support.or.jp
ホームページ：https://machida-support.or.jp/

1. 事業の目的と概要

本事業は、「第3次町田市交通安全行動計画」の基本方針「事故を起こさない・事故に遭わない人づくり」及び「町田市安全安心まちづくり推進計画（2022～2026年度）」に基づく「新たな担い手の創出」の実現に向けて、市内で活動する団体が担い手となり、市民の交通安全・防犯意識の向上を図ることを目的としています。

本事業にエントリーした団体は、町田市地域活動サポートオフィスと共催で、「交通安全」／「防犯」に係るプログラムを自分たちの事業に「プラス ON」して実施します。実施にあたり、「プラス ON」に係る企画、運営、費用（会場費、広報費、材料費、講師謝礼他、一事業５万円程度の範囲内）について、町田市地域活動サポートオフィスが支援します。

「プラスON」事業のポイント　WIN-WIN の事業づくり

・**実施団体**は、本事業に参加することで、新たなプログラムの導入、広報の実施、今まで行ったことがない場所での実施など、**活動の幅を広げるチャンスを得ることができ**ます！

・**町田市市民生活安全課**は、団体と協力することで**普段アプローチできない方**の交通安全・防犯の意識向上を実現でき、安全安心のまちづくりを推進できます！

・**町田市地域活動サポートオフィス**は、プラス ON 事業のサポートを通じて、町田市地域活動サポートオフィスのビジョンである市内団体の活性化の達成や市内団体とのネットワークづくりを実現できます。

2.　事業実施期間

9/21～30「秋の全国交通安全運動」の期間中及びその前後
10/11～20「全国地域安全運動」の期間中及びその前後
12/1～7「TOKYO 交通安全キャンペーン」の期間中及びその前後
＊その他の期間での実施を希望する場合は、事務局までご相談ください。

３　事業実施場所

町田市内

４　エントリー対象者

・町内会・自治会やＮＰＯ法人など町田市内で活動する団体
　＊実施団体の所在地は問いません。
・町田市内で社会貢献活動を行う企業

５．エントリーにあたっての要件

・町田市内で広く参加者を募る事業であること（事業を通して、活動への興味・関心を惹き、会員、参加者増を目指すことを目的とする）

＊会員のみを対象とした活動は対象となりません（町内会・自治会を除く）

・実施する事業は、町田市地域活動サポートオフィスと協働して実施すること

・啓発にかかわる制作物については、原則一般公開とし使用者を限定しないこと

・実施報告書の提出及び 2024 年 1 月の活動報告会への参加

＜エントリーコースについて＞

交通安全／防犯それぞれについて、以下 A.B の2コースから主なコースを選択してください。組み合わせての実施も可能です。両コース共通で、企画・運営の支援の他、会場、広報、材料費等の費用（一事業 5 万円程度の範囲内）を支援します。

Aコース	以下の支援内容から選択し、ふだんの活動にプラスONして実施するコースです。複数選択可です。いずれも比較的簡単に実施できます。

A1　警察等からの講話の実施

講話の内容は、提出いただくエントリーシートの内容を参考にしたうえで決定します。

講話の時間は、<u>交通安全約 15 分、防犯約 15 分または約 30 分</u>のいずれかとなります。

A2　交通安全または防犯グッズ等の配布。グッズは選ぶことができます。

グッズによって説明チラシと一緒にグッズ配布をお願いします。

A3　交通安全クイズ等啓発品の貸出

実施時期によって、貸出可能なものが異なります。

▲グッズ一例

◀警察からの講話一例

Ｂコース	交通安全／防犯のテーマを取り入れた企画を考え、実施するコースです。実施内容や購入するグッズも自由な形式なので、オリジナリティのある企画を実施したい団体におすすめです(「8. 2022年度実施した事業の事例について」も参考にしてください)。 なお、事務局で、企画立案の他、広報のやり方や他団体とのコラボなども支援しますので、ぜひご相談ください。

６．お申し込み方法

2023 年度は、2023 年 4 月から随時申し込みを受け付けます（受付締切 11 月末日)。
町田市地域活動サポートオフィス宛に、エントリーシートをメールにてご送付ください。
【info@machida-support.or.jp】※件名の冒頭に【プラス ON】と記載

なお、エントリーシートは、実施日の 1 か月前までに送付してください。

７．申し込み後の流れ

実施事業の決定	5 月から順次本事業の対象となるかどうかのご連絡を町田市地域活動サポートオフィスから行います。エントリーからおおむね 1 か月程度でお返事します。
実施報告書の提出	実施終了後 1 カ月以内にご提出いただきます
活動報告会(団体同士の情報共有)	2024 年 1 月 27 日（土）午前中に行います。必ずご参加ください。場所等の詳細は、別途お知らせします。

８ 2022 年度実施した事業の事例について

本事業の初年度である2022年度は、自分たちのいつもの活動に交通安全／防犯のテーマ

を組み込んだうえで、ユニークで参加者満足度の高い事業が多数実施されました。みなさまの企画を考える際の参考にしてください。

その他の事例や詳細は、別紙＜「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯事業」2022年度実施報告書＞をご参照ください

開催テーマ	事業内容	費用支援	その他支援
交通安全	地域イベントでオリジナル反射材ストラップ作成ワークショップの実施	チラシ印刷費、オリジナル反射材ストラップ材料費	警察による交通安全講話の実施
	乳幼児向け英語＆リトミックワークショップに交通安全プログラムを導入	チラシ印刷、絵本購入、会場費、材料費	当日運営サポート
	ウォーキングイベントで交通安全講話の実施	オリジナル標語入りビブス購入費	警察による講話、反射材の配布
	小学校でのイベントで交通安全・防犯プログラム（クイズや講話等）を導入	交通安全クイズ関連備品作成材料費	市職員との交通安全クイズに係る相談の調整・警察による防犯講話の実施
防犯	映画「ホームカミング」上映会の前に警察による防犯講話を実施	―	警察による防犯講話の実施、反射材配布、当日運営サポート
	みんなで作ろう！防犯ホイッスル	会場費、防犯ホイッスルワークショップ材料費	会場予約相談

▲交通安全講話の実施風景。

参加者からは、「実際に管内で起きた死亡事故の例から、横断歩道のわたり方を教えていただき、ウォーキング中もあらためて気をつけようと思いました」などの感想が寄せられた。

▲オリジナルホイッスルの作成ワークショップ、防犯についての本の紹介とレクチャー。親子で真剣に防犯について考えるきかっけになった、楽しみながら防犯について意見交換できたなどの感想が寄せられた。

9.　まとめ～プラスON事業のすすめ方～

本事業へのエントリーから実施までの進め方をまとめました。参考にしてください。

事務局は、「こんなことをやってみたい！」「こんなことができたらいいな」という団体のみなさんの想いをお伺いするところから事業が終了するまで、しっかりと伴走支援をします。他団体や行政との事業実施が初めての団体でも、安心してエントリーください。

ご相談	エントリーシートを作成前に、事務局までご相談ください。
エントリーシート作成	団体内で、実施目的、日時・会場・参加してもらいたいターゲット、イベント概要、広報・申込受付方法など検討しましょう。
エントリーシート提出	広報を効果的に行うためにも、エントリーシートは実施日の一か月前には提出しましょう。提出後、1か月程度で実施の可否をご連絡します（実施内容について別途ご相談させていただくことがあります）。
事業内容の確定	エントリーシートに記載した内容をもとに、講話の可否等も含め、事務局とともに実施する内容を調整し、事業内容を確定します。
会場手配	※参考情報①参照
広報活動	※参考情報②参照
参加申し込み受付	※参考情報③参照
参加者とのコミュニケーション	事業への申込者に受付完了の連絡／事業直前に最終連絡（日時場所、交通、持ち物等）などを行いましょう。
イベント事前準備	進行表を作成し、メンバー内で確認・共有を行いましょう。事前に講話の担当者にも共有すると当日がスムーズです。 ※参考情報④参照
イベント実施	進行表に沿って事業を実施しましょう。事業成功のコツは、団体の皆さん自身がイベントを楽しんでいただくことです！ なお、エントリーした事業の参加者に対して、アンケートをお願いしています。ご協力お願いします。
終了後	アンケート集計／メンバー同士でよかった点、次回に生かす改善点など振り返り／実施報告書の記入、提出／経費精算処理等を行いましょう。 やり方や記載方法が分からないことなどあれば、事務局までお気軽にご相談を。

活動報告会への参加	活動報告会で、振り返りに出た意見等を他の団体とも共有しましょう。 様々な考えや思いに触れ合うことで、新たな発見ができるかも！

※参考情報①～④について
会場手配や広報、進行表の作成など、準備期間で必要となる事務作業の参考資料を
次ページからご紹介しています。ぜひお役立てください。

《参考情報》
準備期間で必要となる事務作業を行う際の参考情報をご紹介します。ふだんの活動では取り組んでいないことがありましたら、「プラス ON 事業」へのエントリーをきっかけに、チャレンジしていただけると嬉しいです！

参考情報①　会場手配

会場費は費用支援の対象です。この機会に、今まで利用してこなかった会場で実施してみるのもおすすめです。

＜公共施設について＞

公共施設を利用する場合、団体の代表者が 18 歳以上であることなど、いくつか条件があります。施設や町田市役所ホームページでご確認ください。受付窓口での申込みと事前登録をしてインターネット「まちだ施設案内予約システム」から申込みする方法があります。

・市民センター（忠生・鶴川・南・なるせ駅前・堺・小山の6か所）
・コミュニティセンター（成瀬・つくし野・木曽森野・三輪・上小山田・玉川学園・木曽山崎の7か所）
・町田市民フォーラム（講演会や映画会など可能な劇場型ホール有）
・町田シバヒロ（屋外）
・町田市生涯学習センター
・町田市民文学館ことばらんど
・小中学校の特別教室ほか（本町田小学校、木曽境川小学校、小山ヶ丘小学校及び鶴川中学校の教室、町田第一中学校の武道場及び特別教室）
・町田市民ホール（市内最大 862 席のホール有）2023年2月1日から再開
・鶴川和光大学ポプリホール（300名収容のコンサートホール、リハーサル室有）
・町田ボランティアセンター（市民フォーラム 4 階、せりがや会館 3 階）
・わくわくプラザ町田
・町田市立室内プール（講演会等が開催できる多目的室有）

＜町田市内の民間施設（一部）＞

・町田まちづくり公社 ぽっぽ町田
・町田パリオ
・COMMUNE BASE マチノワ
・TENT 成瀬
・ヨリドコ小野路宿
・まちの縁側1丁目の加々美さんち

各施設の詳細、予約方法等はサポートオフィス HP に掲載されています。
【随時更新！】地域活動団体にイチ押し！～町田市内にあるレンタル施設・スペース
https://machida-support.or.jp/report/column/machidarental

参考情報②　広報活動

広報に関する費用も支援対象ですので、今までに取り組んでこなかった方法にもチャレンジしてみてください。なお、町田市地域活動サポートオフィスでは、広報講座等も開催しています。ご関心があればぜひご参加ください。講座情報は、町田市地域活動サポートオフィスホームページでチェックしてください。

＜おすすめしたい広報活動＞

・チラシの内容、デザインのバージョンアップ （デザイン費を支援します）
・チラシ印刷用紙のバージョンアップ（印刷費を支援します）
・チラシの配架場所を拡げる（P.9をご参照ください）
・新しい告知方法（SNS、プチ動画制作など）の導入
・町田市広報に「情報コーナー」に掲載申し込み（P.9をご参照ください）
・有料広告の掲載（広告掲載費を支援します）（P.9をご参照ください）
・プレスリリースの作成・配信（プレスリリースの作成方法は、P.10 をご参照ください）

＜チラシ作成のポイント＞

・チラシ作成に使えるおすすめツール

Word（ワード）：はじめての方におすすめ。インターネットで「ワードチラシ」で画像検索をすると、いろいろなチラシ見本が出てきます。

PowerPoint（パワーポイント）：画像や図形を多用する場合はワードより扱いやすい。

Canva（キャンバ）：無料で使えるオンラインのツールです。チラシ以外に SNS 投稿用の画像など、おしゃれなものを簡単に作成できます。

・チラシに必ず入れたほうがよい項目

イベントタイトル
開催場所（わかりにくい場所は地図や〇〇駅徒歩何分などの情報）
開催日時（受付開始時間）
申込（要／不要）・申込方法
定員（対象者が決まっている場合はその旨も記載）
参加費
主催・共催団体名

問い合わせ先（連絡を必ず受け取れる時間帯など記載すると丁寧です）

＜チラシ配架場所・配布先＞

配架先	依頼方法	部数目安
町田市地域活動サポートオフィス内ラック	随時持参	20 部程度
町田市地域活動サポートオフィス通信に同封（市内 NPO 法人に発送）	毎月 15 日前後発送	200 部程度
市役所2階市民協働おうえんルームラック	市民協働推進課へ持参	20 部程度

その他各市民センターや商店などにお願いすると置いていただけることも多いです。

＜広報まちだ「情報コーナー」掲載＞

市役所ホームページ内「広報まちだ　情報コーナー　について」ページから申込書をダウンロードし、必要事項記入の上 FAX または持参して申し込みます。その他詳細はホームページでご確認ください。

＜有料広告＞

ショッパー町田、タウンニュース、子育て情報誌らぶ♡ふぁみ＊等

＊「らぶ♡ふぁみ」は、無料でできる情報掲載できる「掲示板」（誌面）やホームページへの掲載も可能です。詳しくは、らぶ♡ふぁみのホームページ https://machidalovefami.jp/をご確認ください。

＜SNS 広告＞

SNS（Facebook、Instagram など）は、比較的安価で、指定した期間・選択したターゲット（例：町田在住、30 代、女性）に広告を届けることができます。

＜プレスリリース＞

プレスリリースとは、メディア（報道関係者）に対し、新商品やサービス、イベント開催などの最新の情報を提供する「公式文書」です。地域活動団体のイベントは、地域密着のタウン誌で掲載していただけることが多いです。

代表的なタウン誌：

ショッパー町田：https://shopper-news.jp/category/machida/

タウンニュース町田版：https://www.townnews.co.jp/0304/

イベントチラシ見本

チラシラックに配架すると上部 1/3 しか見えないことも。開催日時と場所など重要な情報はわかりやすいところに記載しましょう。

12/2(金)
13:30-15:00
町田市役所

\\自治体・学校でも導入事例多数！//
いつもの景色の中の「安全」と「危険」が見える！

「地域安全マップ」作り方講座

タイトルとキャッチコピーで魅力を伝えましょう！

「地域安全マップ」とは、犯罪が起こりやすい場所を風景写真を使って解説した地図です。
本講座では、ポイントをお伝えする講義と、実際の会場近くの映像を使ったシュミレーションを通して、景色を見て安全と危険を識別する視点を身につけ「景色解読力（危険予測能力）」を高めていくことを目指します。
当日身に着けていただいた知識をもとに、実際にお住まいの地域の安全マップづくりにも挑戦していただけます。

\\こんな方におすすめです！//
✔地域の危険な場所を知り、安心安全な地域づくりをしたい自治会町内会の方
✔地域の防犯対策に取り組みたいPTAなど子育て世代の方
✔親子で危険な場所などをみる視点を学び、防犯意識を高めたい方

参加して欲しい人を書くのもおすすめ

開催日時：2022年12月2日（金）13：30～15：00
開催場所：町田市役所2階　市民協働おうえんルーム
講師：立正大学教授・特定非営利活動法人地域安全マップ協会　小宮信夫氏
参加費　：無料　定員：20名
お申し込み：右記二次元バーコードもしくは電話(042-785-4871)

本事業は、町田市市民生活安全課からの委託により町田市地域活動サポー
活動にプラスON　交通安全・防犯協働事業」の 一環で開催されています
主催・問い合わせ先：一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス
042-785-4871 (平日9:00-18:00) ＊info@machida-support.or.jp

詳細・お申し込みは、ホームページなどのリンクで。QRコードは、ネットで「QR コード作成」と検索すると作成できるページがあります。

報道関係各位　プレスリリース見本

YYYY 年 MM 月 DD 日
団体名〇〇〇〇

〇〇/〇〇 「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯協働事業」

町田で初開催！

〇〇警察による交通安全講話

＆〇〇〇による交通安全啓発活動を実施！

団体名〇〇〇〇（所在地：▽▽、代表：〇〇）は、町田市市民生活安全課「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯協働事業」の事業の一環として、町田市地域活動サポートオフィスと共催で【イベント名記載】を実施します。
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・などで、交通安全啓発を行います。
・・・・・・・啓発活動は、多くの方に届くことが期待されます！

写真

【開催概要】

1　実施日時
　2023年〇月〇日（〇）〇時から〇時まで
2　会場
　〇〇〇（住所：〇〇〇）
3　主催
　〇〇〇〇（共催：町田市地域活動サポートオフィス、協力：町田市、〇〇警察署）
4　実施内容
　〇〇〇〇
5　啓発活動
　〇〇〇〇

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞
担当：xx　TEL：会社 xx-xxxx-xxxx　携帯 xxx-xxxx-xxxx MAIL：▲▲@

参考情報③　お申し込み方法

参加者の幅を広げる手段として、ターゲットによって申し込み方法を変えるのも一つの方法です。無料で取り組めますのでぜひ取り入れてみてください。

＜よくあるお申し込み方法（一例）＞

・電話／FAX（高齢の方がターゲットの場合の選択肢。電話は記録が残らないので要注意）
・メール（メール返送時に記載してほしい項目やメールの件名を明記するとよい）

チラシに掲載する文例： お申し込み先：メール　●●@●●●.or.jp 件名に「〇〇イベント申し込み」と記載して、本文に①氏名、②ご所属、③連絡先電話番号を記載してお申し込みください。

・Google フォーム（無料でオンラインのお申込みフォームを作成し、管理できる）
・Peatix （無料で簡単に告知ページ作成･チケットを販売ができる）
※但し有料チケットの販売の際は、別途手数料がかかりますので、事前にご確認ください

参考情報④　当日進行：進行表作成

・進行表を（次ページ見本参照）を作成し、メンバーや関係者と共有するのがおすすめです。
・「進行表さん」というオンラインで簡単に作成できるツールもあります。

◀ 進行表さん：https://shinkohyo.com/

・進行表（例）
イベント名：「〇〇〇〇進行表」
実施日時・場所「〇〇年〇月〇日（〇）」10:00～11:00・□□□
目的：▽▽の層に対する、交通安全／防犯意識の向上

	時間	所要時間	実施項目	詳細	担当	備考
1	9:30		スタッフ集合	会場準備開始	〇〇	□プロジェクター、マイク □配布資料
2	9:50	10	受付開始	★開始 5～10 分前に警察署もしくは市役所の講話担当が会場いりします。 （イベント概要や参加層など可能でしたらお伝えください。）	〇〇	□受付表 □手指消毒・検温 □参加者案内
3	10:00	5	冒頭あいさつ （実施団体）	・事業説明 「本事業は、町田市役所市民生活安全課委託の「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯協働事業」の一環として、町田市地域活動サポートオフィスと共催で実施されています。」 ・案内事項 ・講話者の紹介	〇〇	案内例 ・写真撮影可否 ・トイレの場所 ・飲み物について
4	10:05	15	講話		▽▽	・資料配布 ・遅刻参加者対応
5	10:20	30	団体イベント			
6	10:50	5	クロージング	・案内事項 ・終了のあいさつ	□□	
7	10:55	5	終了	・お見送り ・片付け		

※必要に応じて「会場レイアウト図」など